夕刊 磐城新聞
二月十二日發行
定價 一部金五錢 一ヶ月金六拾錢（郵稅拾五錢）
廣告料金 普通欄 一行金六拾錢 特別欄 一行金九拾錢（場所指定一行二割增）五號十二字詰一行一回
編輯兼發行人 柏木哲 印刷人 々
發行所 福島縣石城郡平町字十六番地 磐城新聞 合資會社
平郵便局私書函第十二號 振替（タイラ イワキ） 電話五六四番
（日曜祭日翌日休刊）

舊き世界を顧る

赤井嶽男輯錄

（七）

山村暮鳥氏の創作十字架を讀みて

大正一一、五、九日記　齋藤千枝氏遺稿

人間苦のどん底にある眞實へ草野も初瀨もだん／＼にめざめて行く、我々の通つて來た知らねばならぬ人間苦のごん底にある眞實へである。

初瀨は姙娠してしまつた。二人はそれを闇に葬らうとして色々苦心した、けれどもそれは駄目だつた、夏休みになつて彼女は恥を忍んで實家へ歸つて行く、父母の家で彼女はあらゆる苦しみと戰ふ、が、湯殿で一寸滑つたのが素で早產それも非常な苦しみをしてそして遂に彼女は會はせてと賴む草野にも會はれずに、子供を殘して死んでしまふ。

死んだ通知がその父親から草野の許へ屆けられたが最早や其處に彼は居なかつた、彼は苦しさに堪へられず職を辭して何處ともなくさすらひの旅に上つた後であつた。

高木は草野からの別れの手紙と一緒に其れも受け取つた『高木は今朝讀んだ時には極めてあつさりと見られたものが、今は其れが唯の文字では無い樣であつた一字一句生きて彼に物を言つて居るのであつた』

と草野の手紙について書かれてある。

『彼は手紙の文字通りに其目の前に首も上げ得ず打ち沈んでゐる草野を感じたそうして悔ひ崩れてゐる姿を見ると、今迄自分が其れに對して取つた態度や行動の無情過ぎた事を思はないで居られなかつた、彼は草野を可愛相になつて來た其の手を取つて立たせてやり、其の膝の土を拂ひ其の濡れた瞼を手づから拭いてやりたく思つたけれども草野は其處に居なかつた』

（嗚呼、自分にもつと大きな愛があつたら……嗚呼、自分にキリストの心をする事が出來たらこんな事にもならなかつたらう、こんなにならなくつても濟んだらうに……俺が惡かつた俺はユダだ）

と自分自身を罵りながらそれとなく高木は頭の上を見上げた、其處には傍の樹の木から腕の樣な枝が縄でもかけるには丁度良い位の高さでそして首縊る者でも待つてゐる樣にぐつと突き出て居たのであつた。

彼はぶるつと戰慄を走らせた。

これで終つてゐる。

讀み終つて自分は降り出した夕暮の空を見上げた。

其處には生きもの丶苦しみと惱みが一條の雨の糸にも織り込まれてゐるのをはつきりと感じた。

一夜づくりの甘酒の樣な小說の多い現文壇に此の十字架の出現はまあ、何と云ふ力強い事であらうか、生きるものの苦しみ惱む者の見逃してはならないものだ。

文章に至つてはざら／＼と砂利を嚙む樣なもの丶多い中に、是れは又全文詩を讀む樣だ。

詩なき散文は價値なしとか自分は今其れをしみじみと思つた。（完）

2月13日

△續日本紀を上る（延曆一六）△米艦江戶灣の測量を始む（安政元）△平民をして氏姓を稱せしむ（明治八）△勞働會議代表全部決定△滯空飛行船著陸。滯空三十時間五十分△英國元帥相サー、ツオシントン、エヴアンス死去（昭和六）

高月集

乾鮭（鹽鮭共通題）

ほしさけや隅田の川の荷揚市　胡生
ほしさけの切目に移るさびの色　同
吊されて齒ぐきも寒し鹽のさけ　良亭
鹽さけのかますに卒の粉雪かな　同
ほしさけをすべりおろせぬ堅さかな　霧笛
ほしさけのおろして寒きうまやかな　同
ほしさけをせり合ふ內儀や魚市場　石水
ほしさけや障子にうつる夕日影　同
ほしさけを煮て酒くむや山の家　閑月
包とけば北のほしさけ珍らしき　同
一二本ほしさけ吊す田舍店　鐘樓
ほしさけや霰となりし暮の市　城山
ほしさけをやきて淋しきじすいかな　同
ほしさけの積荷せはしき出船かな　秀峰
ほしさけや冬籠する村の家　曉美
しほさけのどたつく暮の市場かな　耕影

時代警語

○心茲に正大なれば茲に眞の愛國心存す……（ボルケー）

自由の保護を目的とした大戰爭に斬馘の鋭を揮つた米國のグランド將軍は正義、自由、秩序、美德、堅き決斷心勇往邁進の氣象、是等を完備した人でその偉大なるは才能よりも寧ろ性格、智よりも德であつた………

社會の今日

○

信號燈の赤いともしが搖れてゐる、夜汽車の窓に散るか淡雪　郷順一郎

講談 俠艷 女長兵衛

東京 斯波南叟（魚崎潮畫）

（一三二）

仍て飯岡右膳は自分に目を掛けて呉れた、菅沼勘十郎のところへ來て　右『御前誠に困つたことが出來ました、折角お口添へ下さいました、長田波之丞のところも今度はひまが出ることとなり、御前のお顏を潰した形ち、夫れも手前に不行屆きの事があつたなら仕方がありませんが、波之丞死後親類の者が寄合ひ我儘勝手な振舞をする其の邪魔になるからと言ふので、手前へお拂ひ箱、御新造がお可愛さうでございますが、何とか仕方が無いものでございませうか』佞辯を振つて勘十郎を說く　勘『何かお前は暇が出たのか』右『出た譯ではない、御新造の政江殿が如何にも氣の毒手前が出ますれば是れと申す相談相手はなく、敵の中で泣の涙で暮さなければ成りません、手前も又殿樣のお顏を潰したくない、親類の三番町多田利太夫是れが用は無い出て呉れと申すのを、漸く踏み止まつて居るのではありますが、迚も長くは續きませんお拂箱同樣な身分で』勘『併し水野も親類合何とか口添へをするだらうが』右『御新造からも水野の殿樣に泣き付いたそうでございますが、予が家に付いた親類ではない、政江の緣に依つて親類續きになつてゐるだけの事、家付の親類のする事に彼是れは言へぬと仰しやるそうで、手前は中に挾まつた形ちで當惑仕ります』勘『當惑する事はあるまい、水野の賴みによつてお前は當分貸して置いたものだ、夫婦水野が冷淡ならば、サッサと暇を取つて出て參つたらどうだ、予も近頃家來二三人暇を出し相手が無くて退屈なところだ引上げて來て予の屋敷に居るが好い』右『有難き仕合せに存じます、長田の御新造にはお氣の毒でございますが、手前の身に取りましては是れ程結構な事はありません、早速左樣取計らうでございませう』と右膳は菅沼勘十郎の御門を出ると赤い舌をベロリと出したのは、何かたくらむ仔細があつたのでございませう、スルト其日の暮方立派に化粧をし、華美な衣類を纏つた美しい女が、菅沼勘十郎方を訪れました、年は三十を越したうば櫻だが油の乘り切つた年頃、爽て丶は置けぬ美貌でございます　女『手前は築土下長田波之丞の後家政江と申す者でございます、旦那樣にお絕り申しお願ひがございます、どうぞお取次を』取次が勘十郎にそれを申し入れると、勘『長田の後家が來た、ハ、ア是れは飯岡右膳の義に就て參つたのだらう、何うも女といふものは相手に仕惛いものだ』水野始め白柄組の連中は無暗に强がつてゐて、女などには目も呉れない、勘十郎三十五六になるもまだ御新造も貰はず、荒くれ放題荒れ廻つて居たところだ、聊か困つたが去ればとて逢はぬといふも男がすたる樣な氣がして　勘『書院へ通して置け、今逢つて取らするから』夕暮時の事で晩酌をして居りましたから、グイ／＼五六杯立て續けに飲み、素より袴などは穿いて居りません、羽織を引ッ掛けて書院へ立出る　政『是れは／＼旦那樣でございますか、手前は長田の後家政江水野の小父とは御懇意の間柄だそうでございますが、駈け違ひまして手前はお目に懸りません、是迄はいろ／＼とお心添へ下さいましたそうで、早くお禮旁た出なければならぬのでございましたが逐病人がございましたので……ご無沙汰になり申譯もございません』とチヤホヤとした言葉、時々デロリ／＼と勘十郎を見上げる眼が情を含んで男の心を掻きむしるやうでございます　勘『イヤ／＼予は格別お心添へも致さなかつた禮などには及ばぬが……然うして今日出向かれた用は何であるかな』勘十郎聊か醉つて居ります、長田の後家は斯程美しい女とは今迄知らなかつたと、少し涎の氣味……。

ラヂオ

…十三日（土曜）…

仙臺 JOHK

△前七、〇〇A ラヂオ體操
△九、〇〇A 氣象通報
△九、一〇 料理獻立（月見あんかけ豆腐）松本良雄　日用品値段（野菜るい）
△一〇、三〇A 家庭講座（春に應はしい女兒服の作り方）木田翠明
△正午A 時報
△後〇、〇五 神樂囃子 一、大幣舞 二、早乙女舞 三、三人劍舞 宮城縣刈田嶺神社
△〇、四〇A ニュース 氣象通報 告知事項
△二、〇〇A 家庭講座（箏曲）宮城道雄
△三、四〇A 氣象通報
△四、〇〇A ニュース
△五、四五 今晚の番組豫告
△六、〇〇（子供の時間）獨唱と齊唱 岩手縣花卷町花城小學校兒童
△六、三〇A 英語講座（中等科）シー、エス、バビアー
△七、〇〇A ニュース 氣象通報 告知事項 番組豫告
△七、三〇A 選擧講座（選擧の罰則）司法省刑事局長木村省逹
△八、〇〇A 淸元（梅柳中宵月）淨瑠璃…淸元梅太夫 梅美太夫 梅子太夫 三味線…松三郎 上調子…和三次郎
△八、三〇 漫談（インタク）北原英太郎外
△九、〇〇A 掛合噺（二人旅）たぬきや金朝外
△九、四〇A 時報 ニュース 氣象通報 番組豫告
積雪量

夜間診療
胃腸 內科 十二指腸虫病 專門 內科部
梅毒 淋病 皮膚病 婦人病 專門 外科部
松村胃腸性病科醫院
（平南町電話一〇七番）

貸切は●●
親しみあるサービスを以つて知られたる！
尼子タクシーへ
電六四〇番
主任 澤正路

名篇出て日本映畫界の輿論沸騰……御期待久し豪華篇遂に來る

十四日より堂々公開
新興キネマ社提供
阪東妻三郎、鈴木澄子……主演
風雲長門城 全十一卷

（高杉晉作…さ…藝妓おうめの…ヌレ場面）

配役
高杉晉作…阪東妻三郎
赤根武人…浪野光夫
久坂玄瑞…阪田蔭一郎
角倉一幸…永江勇吉
伊藤俊輔…佐賀精一
品川彌二郎…岩井扇之助
入江一九…藤井昇
藝妓おうめ…鈴木澄子
周布政之助…兒島三郎
箱山直助…中林翠之助
栗島帶刀…堀川浪之助
井上聲多…岡田蕊久也
毛利世子公元德…梅若禮三郎
三島大助…坂本要二郎
砂田甚十郎…光見柳水

東亞キネマ時代劇部力作品
風雲青葉城 全十卷
羅門光三郎、歌川絹江…主演

東亞キネマ現代劇部作品！
就職戰線 全八卷
隼秀人、鈴村京子…主演

破格料金 大人二十錢 中等生十錢 小人五錢

東亞帝キネ 洋畫自由撰定 高級常設 世界館

冬の洋服
御召替の節となりました皆樣の御氣に召す品を豊富に取揃へて御座います
組目サーヂ脊廣……12.00より
ウヲステツド脊廣…11.00より
黑サーヂ立襟上下…5.30より
オーバ……4.50より
あかや洋服店 平二 電203

ハシモトヤの毛糸
春向新色入荷
百合印毛糸 一オンス 十錢
スキー印 同 十三錢
ダイヤ印 同 十五錢
ビーハイブ 同 十六錢
ホワイトヒーザー 同 十九錢
田町 ハシモトヤ糸店

營業所開設
倍舊の御引立相仰ぎ度奉懇願候
芳醇銘酒
白馬の雪
ハクバノユキ
平町二丁目一
白馬の雪營業所
辰の口本家 松本德一
電話（五四六 二八五）本店 營業所

高久病院
平町田町（電話五一三番）
內科 小兒科 外科 花柳病科 耳鼻咽喉科 レントゲン科
醫學士 高久忠
新潟醫學士 赤羽濟
藥劑士 佐竹菊雄

淋藥界の最高權威（知名新聞推奬）東京朝日、富士、大阪 東京日日、講談大阪
絕對責任藥（二日內服効ナキ時ハ殘藥引替ニ全部即時返金ス。）
商標 登錄 岩里 りん病とげぬき 別府淋藥
藥價（急性用金參圓、惡性用金五圓）
世界の名湯別府温泉で名高い。岩里家の家傳秘藥は男女血ウミ、コシケ、淋病、消渴に奇績的効果ありドンナ頑固な淋病でも短時日に根治が出來且つ再發する事絕對になく注射や他藥で治らぬ諸賢は最後の藥として迷はず名藥別府淋藥の御服用により幸福を得られん事を希ふ。

商標 登錄 岩里 別府梅毒丸
無効返金藥 藥價（二號十一日分金參圓 一號七日分金貳圓 三號廿一日分金五圓）
天下の名湯別府温泉岩里家の家傳秘藥に花柳病學の權威獨逸クロベル博士專門博士下山大家の方劑を加味し臨床實驗多年研究の結果完成せる理想的!!官許製劑完全なる諸毒內掃し
高貴藥 家傳 胃腸妙散 藥價（六日分金參十錢 十三日分金六十錢）
浦上家相傳、秘藥に和漢高貴藥配劑せる絕對的胃腸妙藥なり
製藥發賣元 岩里天然堂（別府市中濱町）
製藥發賣元 小林正効堂 横濱磯子區磯子町
特約一手販賣 渡邊いと（平町三丁目 舊郵便局裏）

內科、小兒科 花柳病科 入院應需
藤沼醫院
平町紺屋町 電話平五〇七番

大平町の　躍進を如實に語る　驛乘降年百八十三萬
綴、湯本、赤井、小川何れも漸次增加の形勢を示す

平署管内に於ける左記各驛昨年中の乘降人員は乘車百五十五萬六千三千四十五名降車百五十六萬一千六百五十名合計三百十一萬七千九百九十四名で之を一昨年と比較すれば乘車二十三萬二千八百五十六名降車二十二萬一千百十二名合計四十五萬三千九百六十八名の減であるが政變以來乘降車共に激增し既に東鐵管内では去月中三十一萬圓の黑字を見水戸管内各驛でも漸次緩和されつつあるものと觀測さる

（四捨五入單位千人）

驛別	乘車	降車
平	九一四	九一三
綴	二二四	二二六
湯本	三一九	三二一
赤井	二八	三一
小川	七二	七〇

政民兩派公認候補政見聽聞會
十四日内鄉村で開催

大内民憲氏主催の第二回政見聽聞會は明後十四日の日曜を卜し午後零時半より内鄉村第二磐城劇場に於て開催衆議院議員政民兩派四公認候補者出席する筈

螢雪の功を遂げ　今や學窓を巣立する者
平町の各小學校を通じて千三百名の多きに達す

新春を迎へてカレンダーは一枚、一枚とめくられ春三月の聲が直ぐ眼の前に呼びかけてゐる、今迄は憂き世の荒波をよそに父兄の膝元に育ぐまれて純眞な眸を見はつて社會苦が何の意味か全く意識せずにひたすら學窓にいそしんで螢雪の功を積んで來た小學兒童や中學生達は愈々人生行路の第一歩を踏み出すべき時が來るのであるやがて學年末の聲と共に上級學校に進學する者、或は實社會に巣立ちする者は平町に於て正に千三百二十名の多きを數へてゐる今假りに本年卒業する者を示せば左の如くであるがその中上級學校へ進學する者等は三割にも足らぬ數字である

第一校	尋常科卒業	一八三名
	高等科卒業	七八名
第二校	尋常科卒業	二一五名
	高等科卒業	一〇〇名
第三校	尋常女卒業	六〇名
	尋常男卒業	五九名
商業學校	三年生卒業	一〇〇名
	五年生卒業	四〇名
中學校	五年卒業	一九六名
女學校	四年生卒業	一八九名
佑賢學舍		一〇〇名

第二回　關東北卓球大會　第三小學校に開催
廿八日午前九時から　榮冠果して何人へ……

平卓球協會主催第二回關東北卓球大會は來二十八日午前九時から平第三小學校で開催されるが今年は果して誰が優勝の榮冠をかち得るか夙くもファンの興味を惹つておる試合方法は三人組の五回戰で希望者は二十五日迄田町大塚運動具店へ申込まれ度いと、尚前年の優勝旗保持者は仙臺卓球協會であるがその他の協會では今年こそは是非奪還せんものと目下猛練習を續けてゐる

磐城炭礦の手で　白水川を改修
内鄉村前田地内の一部　災厄から漸く免かる

磐城炭礦では内鄉村大字内町字前田地内の白水川が每年の降雨期に於て堤防欠潰し濁流が附近の坑内へどし〱入水するので莫大な損害を蒙りつつあるのでこれが改修方を平土木監督所を經て縣に申請中であつたが一昨十日附で認可の指令に接したので一兩日中に着工するが工費は千五百圓で河川五十七間市員四間半堤防百二十八間市員二間半の工事である

『寒』に戻つた　昨今の氣狂ひ陽氣
この邊が峠でだん〱暖かになる　小名濱測候所の談

變態的陽氣の爲に『寒』三十日も大した寒さを感じなかつた石城地方は寒あけの三四日前から俄かに氣温は低下し昨今は每朝水道栓が凍つて一騷ぎを演ずる狀態で『寒』戻りをなした觀がある右に就て小名濱測候所では語る

朝鮮沖にあつた高氣壓が北日本一帶に移動したので此の影響で表日本に寒さが襲つて來たものだが然し寒さもこれ位が峠でだん〱暖かになるだらう

滯納者の　財産を公賣
業を煮やした平町

平町役場では十七日頃五年度諸町稅滯納人員百二名金額千二百圓に對する公賣を執行すると

選擧郵便物　平局だけで
十七萬通を引受ける

第三期戰に入つて石城の政戰はやうやく酣となつて來たが今十二日現在に於ける平局で引受けた候補者の選擧郵便物は十七萬通に達した

インチキ神の横行　一日も早く掃蕩と
悲鳴をあげた公認扶桑連

石城地方には怪し氣な看板を上げ不當な利益を得てゐる所謂インチキ祈禱師や鍼炙師は澤山に居るがこれ等不良インチキ神様連の横行で精神的にも物質的にも非常なる痛手を蒙つてゐる敎師もまた相當に多く中でも黑住敎、扶桑敎、神道本局派、神理敎一派などの公認敎派はもつとも痛手を蒙り物質は兎に角として彼等は同一視されろ精神上の苦痛は甚だ大なるものがあり一日もはやく斯かる不德漢の掃たうを願つてゐる

特別農事傳習會

農事試驗場石城分場の特別農事傳習會は來る十五日開催することに變更した講習課目は温室經營法（小島技手）農具の經濟的利用（加藤技手）

平町で　入場券配布
御本人の首實驗して

平町役場では明十三日全町四千四百三十二名の有權者を赤、白、紫の三班に分け役場吏員が首實驗の上直ぐに入場券を配布すると

十三日例會
八谷少佐講演

十三日例會は午後七時からマルトモホールで開催『隣邦の軍備と防空に就て』磐中配屬將校八谷少佐の軍事講演ある筈

竹馬の友植松少將に　眞心を籠めた町長の贈り物
昨日留守宅の夫人から　戰地の植松も喜こぶでせうとお賴り

上海に於ける我が二萬の同胞の生命、財産と權益擁護の爲暴虐あくなき支那兵との戰ひつつ日夜血みどろとなつてゐる皇軍の陸戰隊總指揮官と言ふ大任を果しつつある本縣の生んだ英雄――植松海軍少將と竹馬の友である伏見平町長は過般激勵の書信に添へ武運長久の神札を東京の留守宅に送つたが十日附で少將のきん子夫人より感謝の誠意をこめた左の通信あつた

此度は御丁重なる御手紙を賜はり且御神札を御送り下され御高慮の程戰地に在る植松も嘸ぞ喜こぶ事と存じ候、每日新聞やラヂオにて僅かに其の消息を知るのみ戰地からは何等の便りにも接せず激戰の程も偲ばれ居り候、呉淞砲臺陷落の報に一同喜び居る處に御座候、只其の犧牲者を忍ぶとき涙なしには讀み得ぬ事も有之候』只此の上は一刻も早く日支親善の日の近からん事を神かけて祈り居る次第に御座候。

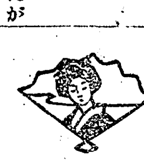
戰死水兵の　家族弔慰問
本田海軍大佐來平

既報―去る五日上海の市街戰で名譽の戰死を遂げた石城郡鹿島村字下矢田出身の三等水兵鵜沼美光氏の家族弔慰問のため横須賀鎭守府の本田大佐は十日來平し直ちに鹿島村に赴き家族に對して弔慰問をなし十一日歸府した

分團對抗の　驛傳競爭
月見町分團一着

昨十一日の建國祭當日に於ける平青年團分團對抗驛傳競爭は常磐銀行草野間で擧行したが二四分二秒で月見町分團が優勝した

1月見町　白土勝白、松枝留藏、林又左衛門、伊藤享、大竹德議　2新川町　3田町　4搔槌小路



各地情痴ニユース

△女クセの惡い男　岡山縣倉敷郡新川字深淵魚桶鯉八は料理店松本せき方で飮酒中同家仲居みつ子(一八)を口說いたが云ふ事を聞かないので難くせをつけて頭部其他を亂打昏倒せしめ治療一週間の傷を負はせたこと發覽倉敷署に檢擧された尤もこの男はとても女くせが惡いのだと

△四十後家の怪死　京都府愛宕郡岩倉村農業今井いし(三九)は後家で母と二子を有してゐたが十三日夜自宅居室で變死してゐるのを子供が發見して下鶴署へ届け出た檢視の結果どうやら流産をした形跡が有り何者かと私通の上姙娠したのを恥ひそかに處分しやうとして失敗したものらしいと

△遊蕩兒の猫自殺　岡山縣苫田郡高田村下横野二五西川上林(三)は此程自宅奧八疊の間で猫いらずを嚥下し苦悶中を同人の妻が發見手當中であるが生命危篤である、原因は同人は遊蕩に身を持ち崩し津山市遊廓に滯在中九百圓の負債を作つたので仕拂ひに窮した結果

△人妻と鐵道心中　濱松市平田町地先東海道線踏切に若い男女の轢死体あるを發見し取調べの結果男は靜岡縣小笠郡池新田村字池新田拂水好吉(三)女は同郡相草村彌太龜作妻ふみ(三)と判明同人等は本年春ごろから關係してゐたが最近ふみの夫に發見された爲去る日家出し諸所を步き廻り遂に情死を遂げたものである

△婚禮場落花狼藉　愛知縣下知多郡富貴村南川六六山本一郎事金均泰方で同家同居人黃野馬(二四)と岡崎在住德澤(三)の結婚披露を開いた處常滑町在住金福德番化明などが亂入して婚禮場に血を流すの大亂とうを演じた、原因は花嫁に横戀慕の結果だと

天壽を縮めた卅餘名
自殺者の統計に現れた　呪はしい世相の斷面

平署管内昨年中の自殺者を觀ると男十七名女十七名、未遂男女各一名で一昨年と比較すれば二名の增で季節は春に多くその内容を觀ると

（内書は未遂）

區分	男	女
縊死	二	六
水死	一	四
毒物	二内一	六
汽車	二	一内一

で原因は

原因	男	女
精神錯亂	二	二
病苦	四	五
貧困	一	
情死	一	一
悔恨	一	一
將來を悲觀	一	
死を歎き	二	
私通姙娠		一
淫逸の末		二
老衰	二	一
厭世	一	三
營業を厭		一
借財苦	一	一

で年齡別に觀ると二十二、三才前後と五十才前後に多いと

れ。く。まさん
行方を晦ます

双葉郡木戸村大字下小塙字上の原四農古市一夫妻クマヨ(三)は去る一日午前九時頃野菜賣に出た儘行方不明になつたので夫一夫から今十二日平署へ搜索方を願ひ出た

立候補屆數
（本日午後二時現在）

政友	三五六
民政	二七六
無產	二八
其他	四九
計	七〇九

工藝展出品勸誘

商工省主催工藝展覽會は四月十九日から五月三日迄東京市麴町丸の内府立東京商工奬勵館で開催に決定今十二日平町役場へ出品勸誘方を求めて來た

革新協議會發會式

元全勞大衆黨石城支部書記長高橋忠弘一派の湯本町政革新協會では今十二日午後から湯本町公會堂で發會式を擧げ終つて時局批判演說會を開くと

祖國愛の講演會

平第三小學校では今十二日午前九時第一校では十一時から『祖國愛』と題する作山美八氏の講演あつた

ヂフテリアで死亡

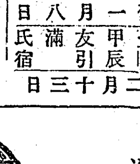
平町長橋町五一碇花子(三)は昨十一日ヂフテリアと判明即時死亡したので大消毒を行つた

平町慶弔錄

△出生　立町三大阪市淀川區本庄東通一丁目三三瀨谷光利長女朝枝　南町七三内鄉村宮金坂四五五十嵐藤吉二女サト子

△婚姻　東京府葛飾郡奥戸町曲金六八五北鄉利光(三)十五町目十五田村ムメ子(三)

▲死亡　二丁目一二碇花子(三)



舊一月八日　土曜　甲辰　友引　滿　氏宿　二月十三日

諸判定應需　東京市本鄉區湯島四丁目五番地　高島易斷總本部　神誠館

▲一白の人　玉も磨けば光を出すたわまず勵まるるが吉▲二黑の人　意志通りに運ばぬとて焦るな定業確保が吉▲三碧の人　鋭氣くじけて成功覺束なきに至る辛抱が第一▲四綠の人　誘惑の手の延び來る日動心きは不利を生ず▲五黃の人　成るに近き事も我意に募りて破る事あり▲六白の人　氣運佳良にして大利をも望み得べく繁昌す▲七赤の人　喜悦重り來らんとする日怠りの念を起すな▲八白の人　計畫は談合の上進むべし獨斷は後悔する日▲九紫の人　勢に任せ進むに過ぎて損かうを招くことあり

推薦
立憲政友會公認候補者　鈴木辰三郎君

此度の選擧に際し鈴木辰三郎氏を推薦せんとするは啻に同氏が本郡に於ける我が黨唯一の公認候補者たるのみならず更に他の理由の存するものに有之候

御承知の通り同氏は夏井村の農家に生れ獨學自修研鑽怠らず年齒僅か二十代にして郡會議員に擧げられ更に縣會議員に當選する事數次今や縣政を統帥する名幹事長として其の才幹は吾人の等しく認識する處にして同氏の聲望旭日昇天の概あるは如何に同氏の手腕力量が尋常一樣の器に非る事を雄辯に物語る證據にして栴檀は二葉より芳しとは正に同氏を適評するものに候

實に同氏は獨立獨步幾多の困難と戰ひ刻苦勉勵今日の地步を得たり然れ共同人の眞價は過去に非ずして未來に屬す。蓋し過去の經歷が將來を豫斷する最良の羅針盤なりとせば同氏の將來の發展向上も略想像に難からず候、況むや同氏は前途春秋に富む有爲の士なれば一度議政壇上の人たらんか平々凡々月並的一陣笠として埋るものに非ず必ずや天下に『鈴木』ありとの存在を明かにし驚天動地の仕事をなし貴下の御負託に背かぬ事必定ご存候

夫は同氏を親しく熟知する人の何人も同感とするところ而も同氏は仁俠に富み滿身是れ血と熱の結晶にして政治家としての天才的素質は十二分に具備するものに候

小生は同氏の先天的天才を遺憾なく發揮せしめ以て將來ある同氏の前途を有意義たらしめ度敢へて貴下の尊き一票を懇望する次第に御座候　敬具

昭和七年二月十一日

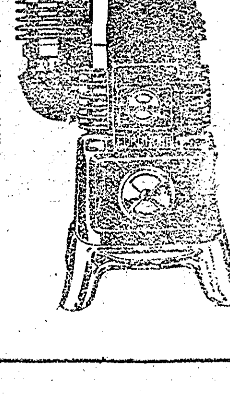
平町才槌小路三十番地　阿部政右工門

第三區有權者各位

前田醫院
院長　前田清美
植田町電話一二四

新聞擴張員募集
經驗ノ有無を問はず至急數名を募集す。志望者は至急本人來談あれ、最も優遇す。
平町田町　磐城通信社（電六〇三）
内　杉本

◎石炭經濟ノ理想的ストーブ
ソレハ石炭商ノ立場ヨリ多年研究試驗ノ結果
フクロクストーブ ニ優ルモノナシ



◎ストーブ御買入ノ際ハ是非御相談下サイ
カタログ持參御說明申シ上マス
電話一二三七番
阿部石炭商店